

# 生涯教育



## 杏林大学医学部学生の到達目標※

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
(1)-①②④	(1)-①②③④	(1)-①②③④	(1)-①②③④	(1)-①②③④	(1)-①②③④
(2)-①	(2)-①②③⑤	(2)-①②③④⑤	(2)-①②③④⑤	(2)-①②③④⑤	(2)-①②③④⑤
(3)-①②③④	(3)-①②③④	(3)-①②③④	(6)⑦⑧⑨⑩	(6)⑦⑧⑨⑩	(6)⑦⑧⑨⑩
(4)-①③	(4)-①③	(4)-①③	(3)-①②③④	(3)-①②③④	(3)-①②③④
(5)-①	(5)-①②③④	(5)-①②③④	(4)-①②③	(4)-①②③	(4)-①②③
			(5)-①②③	(5)-①②③	(5)-①②③④

## ※杏林大学医学部学生の到達目標

- (1) 医師の社会的責任
- (2) 医学知識と技能
- (3) 問題解決能力とリサーチマインド
- (4) コミュニケーション力
- (5) 医学・医療と地域・社会との関わり

上記 (1)～(5) の詳細は I-11～13 を参照

## 臨床研修の到達目標

### A. 医師としての基本的価値観 (プロフェッショナリズム)

1. 社会的使命と公衆衛生への寄与
2. 利他的な態度
3. 人間性の尊重
4. 自らを高める姿勢

### B. 資質・能力

1. 医学・医療における倫理性
2. 医学知識と問題対応能力
3. 診療技能と患者ケア
4. コミュニケーション能力
5. チーム医療の実践
6. 医療の質と安全管理
7. 社会における医療の実践
8. 科学的探究
9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

### C. 基本的診療業務

1. 一般外来診療
2. 病棟診療
3. 初期救急対応
4. 地域医療

## 基本領域 (19領域)

内科  
小児科  
皮膚科  
精神科  
外科  
整形外科  
産婦人科  
眼科  
耳鼻咽喉科  
泌尿器科  
泌尿器科  
脳神経外科  
放射線科  
麻酔科  
産婦人科  
形成外科  
リハビリテーション科  
総合診療

## サブスペシャリティ領域 (29領域)

消化器内科  
循環器内科  
呼吸器内科  
血液  
内分泌代謝・糖尿病内科  
脳神経内科  
腎臓  
膠原病・リウマチ内科  
消化器外科  
呼吸器外科  
心臓血管外科  
小児外科  
乳腺外科  
放射線診断  
放射線治療  
アレルギー  
感染症  
老年科  
腫瘍内科  
内分泌外科  
肝臓内科  
消化器内視鏡  
内分泌代謝内科  
糖尿病内科  
放射線力テーテル治療  
集中治療科  
脊椎骨髄外科  
新生児  
小児循環器

## 医師のキャリア

勤務医、大学教員、開業医、産業医、研究医 etc.

医師は、日進月歩の医学、医療を実践するために、生涯にわたって自らの知識を広げ、技能を磨き、常に研鑽する責務を負っています。(日本医師会生涯教育HPより抜粋)